

国空総第150号
令和4年5月18日

公益社団法人日本航空機操縦士協会会長 殿

国土交通省航空局長
(公印省略)

日米豪印首脳会合等に伴う警備協力について

日米豪印首脳会合は、5月24日に開催される見通しであり、各国首脳が同会合に出席するため来日する予定である。

日米豪印首脳会合の開催等をめぐっては、我が国に対する国際テロの脅威が継続していること、サイバー攻撃や右翼による違法行為の発生が懸念されること、小型無人機による妨害行為等の脅威への対応も必要とされることである。

この度、国内外要人の身の安全や日米豪印会合をはじめとする諸行事の開催の安全及び円滑な進行を確保するとともに、テロ等違法行為の未然防止を図るため、警察庁から警備協力を要請されているところであり、テロ等違法行為の未然防止に万全を期す必要があることから、別添の趣旨を踏まえ、管轄する警備当局等と十分連携をとり、下記事項について万全を期されるよう貴協会傘下の会員へ周知願います。

別添：「日米豪印首脳会合等に伴う警備協力について」
(令和4年5月18日付け国官危管第23号)

記

- 1 日米豪印首脳会合関連情報及び不審者等情報の警察への通報連絡の徹底
- 2 小型航空機に対する管理強化の指導及び関連施設等周辺における飛行・航行自粛要請
 - 飛行自粛等に関する航空情報（ノータム）を踏まえた適切な運航
 - 小型航空機に係る具体的な強化

以上